

K Nu Forceは元々ノイズ対策をしつかりと考えているメーカー。このP-9も見た目からわかるようにコントロール部と電源部が別筐体になつていて、ノイズの発生源になりやすい電源や制御回路など、音楽信号を扱う回路をセパレートしたことによって、お互いの干渉を防いで超低ノイズを実現させているんだよね。

TRE50は個人的に注目株です。純正組み合わせはコンサートホールにいる感覚だし、OCTAVEはSNの良さも感じられました。これは真空管か！？と毎度のことながら驚きます。AKURATE 4200はどの曲も一番安心して聴ける。これはハイアンプを使用しているからズルイ選択かもしれないけれど、出来るのだから仕方ないです！

MAJIK 2100は、想像したより随分鳴っていて、思わず笑ってしまいました。今日はスピーカーがPIEGAの同軸2WAYのコアキシャルリボン搭載のフロアスタンンドでしたので、他のアンプと比べるとオケなんかは「もう少しゆとりが」と欲が出てしますが、PIEGAでもTPシリーズなどの小さいリボン（LDR）とか、能率の高い昔のスピーカーなんかはすごくバランスのよい楽曲も広く、上から下までしっかりと鳴らしていますね。

K それに力もあり、ちゃんと制御している。でも押付けがましくない僕の深さがある。一同確かに！！

Nu Forceのドライブした音楽を聴くと今までどれだけの音がノイズに掩取されてきたのだろうと思う！」

K 100万円クラスのブリリアンツとも対決出来るしね。いつまでもこうした形で僕たちを喜ばせてほしいね！

それからアースの落ちた環境とそうでない環境とでも、すこく変わるので、是非お尋ねください。



LINN MAJIK 2100
¥367,500 (税込)

TRIGON TRE50MBA
¥315,000/1台 (税込)

〒104-0061 東京都中央区銀座5-10-6 第一銀座ビル7F
フリーダイヤル / 0120-62-8166 FAX / 03-6253-8836
営業時間 / 12:00 ~ 19:00 定休日 / 火曜日 (祝日を除く)

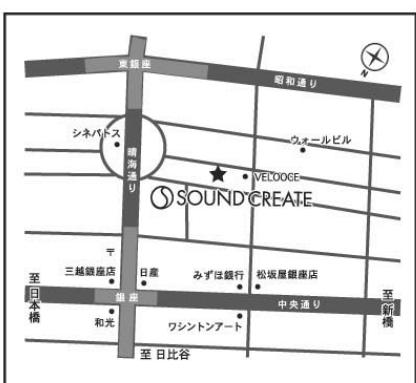
取り扱い製品

- 【Pure audio】 LINN /PIEGA /JBL /Sonus faber /ELAC /ANTHONY GALLO /EMT /OCTAVE /TRIGON ORTOFON /AURA /NuForce /HARBETH /B&W /DENON
- 【Hometheater】 LINN /ANTHONY GALLO /AMX /FUJITSU GENERAL /STEWART /KIKUCHI /SHARP DENON /LUTRON /VICTOR
- 【Accessory】 Sound Mechanics /FAST AUDIO /FREA /QUADRASPIRE
- 【Interior】 CASSINA /AIDEC /QUADRASPIRE /TABULARASA /FLOS

注) 店頭では、「仮アース」環境を整えています。

◆◆ 使用曲 ◆◆

1. バガニーニ ヴァイオリン協奏曲第1番ニ長調 作品6 第3楽章 指揮：大植 英次 ヴァイオリン：ヒラリー・ハーン
2. Miles Davis "Live Around the World" Time after Time
3. Cannonball Adderley "Somethin' Else" Love For Sale
4. Sarah Vaughan "After Hours" After Hours
5. Charlie Haden & Pat Metheny "Beyond the Missouri Sky" Moon Is a Harsh Mistress



OCTAVE RE280 MK II
¥1,008,000 (税込)

LINN AKURATE 4200
¥955,500 (税込)

Nu Force Reference9 V2 SE
¥367,500/1台 (税込)

今、注目の Nu Force 「P-9」を 様々なアンプで聴く



Nu Force P-9
¥472,500 (税込)

新進気鋭のアメリカ発ブランドNu Force（ニューフォース）からP-8に続き、上位機種P-9が登場。コントロール部と電源部を別筐体に収め、超高性能のアナログプリアンプ回路を内蔵。

各誌で既に高い評価を得ているP-9。

その魅惑的なサウンドに潜む様々な表情を探るべく5種のアンプを組み合わせ比較試聴を行いました。

T K Nu Forceは日本に紹介されて未だ約1年半という新しいメーカーですが、店頭イベントへのお客様の参加率を見ても注目度が高いことは一目瞭然。P-9はOCTAVE RE280との組み合わせが好きでした。ヒラリー・ハーンのヴァイオリンや、マイルス・デイビスのトランペッタなど、メインが引き立ってゆとりと広さが出る感じ。

K K 僕はOCTAVE RE280との組み合わせが好きでした。ヒラリー・ハーンのヴァイオリンや、マイルス・デイビスのトランペッタなど、メインが引き立ってゆとりと広さが十分に力のあるアンプというのは一聴してわかる。今日はこのブリリアンツにベストマッチなアンプを探すべく当店で馴染みの5種類のアンプで比較しました。

T K 僕はOCTAVE RE280との組み合わせが好きでした。ヒラリー・ハーンのヴァイオリンや、マイルス・デイビスのトランペッタなど、メインが引き立ってゆとりと広さが出る感じ。

K K KK君の音楽の聴き方は独特なところがあるよね。生楽器に長く携っているからかな。僕はTRIGON TRE50。

パットメゼーーのギターの音色が、隙取がなく表現されていた。ボーカルはちょっと音像が膨らんだけど、ビブレートが深く感じられてコクのある音色が魅力的だった。個人的に一一番好きな組み合わせかな。

H Z 確かにTRIGONは1日2日鳴らしても、驚くほど、驚くような音楽を聞かせてくれそう。好みはつきり分かれそうですが、他にはつきりしている。バガニーニソロからオケが入ってくるところでも、一番明るく聴こえて鮮明でした。芯があって、SNが良く、静かな中にパツッと浮かぶのが気持ちいい。スピード感溢れる音の切れ込みとドライブ感はNu Forceならではですね。

ギターの音色が好きな私は堪らない組み合わせです！

T K TRIGONの音は、LINNの昔の昔のアンプでヒートシンクのついたKLOUDと

「P-9は合わせるアンプのキャラクターをよく出していい」